

# 「未来の海☆夢計画研修」展開案

国立江田島青少年交流の家

○活動の展開について

【研修構成】 ※必要な研修を選択し、構成する。なお、各団体において事後活動を設定することも可能。

時間	活動	備考
導入 (10分) 〈荒代海岸〉	○全体説明 ① 「海」のイメージワークシート記入 ※今の「海」のイメージを交流 ② 安全確認（危険箇所、危険生物等）	「海」のイメージワークシート ※ブルーシートを敷いて、荷物を置く。
活動① (120分) 〈休憩含む〉	○マリンウォッチング ① 説明 ② グループで生物採集を自由に行う。 ③ 交流：採集した生物の紹介（どこで、どんな生物を採集したか紹介する） ④ 生物を海にもどす。 【団体により 事後指導可】 ⑤ 気づき、感想を交流する。	研修生：生物観察シート／観察セット ※団体によってデジカメ、タブレットの活用
活動② (120分) 〈休憩含む〉	○ビーチコーミング ① 説明 ② グループでビーチコーミングを行う。 ③ ビンゴの記入をする。 ④ 漂着物を自然物と人工物に分別する。 ※なぜ、そう思ったかを明確にして、発表・交流する。 【団体により 事後指導可】 ⑤ 気づき、感想を交流する。	ビーチコーミングビンゴ／バケツ（漂着物を収集する）／分別用バスケット／ブルーシート等  ※ビーチコーミング分別シート活用可
活動③ (90分) ※漂着物を持ち帰り、クラフトすることも可	○ビーチクラフト ① 説明 ② グループで何を作るか相談する。 ※個人で作成する場合は、何を作るか考える。 ③ ビーチコーミングで、収集した物を活用して、作品を作成する。 ④ 題名を付け、作品について発表する。 ⑤ 気づき、感想を交流する。 【団体により 事後指導可】 ・交流の家に展示・紹介／各自持ち帰り展示等	ボンド／ホットボンド／ペンチ／ハサミ／新聞紙／テープ等  ※収集物を洗い、乾かす等の活動を事前にしておくことも考えられる。
活動④ (120分)	○マリンナイトハイク ① 説明 ② 水泳場へ移動する。 ③ 夜の海辺の散策をする。 【ウミホタルを採取する場合】 ウミホタルの採取・観察を行う。 ※待ち時間に、夜光虫の観察を行う。 ④ 気づき、感想を交流する。 ⑤ ウミホタルを海に帰し、用具を洗浄して、返却する。	懐中電灯（各自） 【ウミホタル観察をする場合】 ウミホタル採取用具
まとめ (50分) 〈移動含む〉	○海辺の環境について交流する。 ① 将来、どんな「海」に遊びに行きたいかを交流する。 【団体により 事後指導可】 ② 未来の海夢計画シートに記入する。 ⇒ 発表・交流	未来の海について、友達と話し、イメージを広げる。 未来の海シートを活用し、未来の海を考える。
事後活動	○しらべ学習等 例) 海辺の生きもの図鑑作り 漂着物の分別表作り ビーチクラフトの展覧会等	各団体によって、目的に合わせた事後の活動を設定する。